

平成 25 年 度 事 業 報 告 書

学校給食支援事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 県内学校給食単独校調理場設置学校, 学校給食共同調理場を対象として下記の諸物資を供給した。

ア 基本物資

本会は, パン・ソフト麺の原料となる小麦粉は, 県産小麦(きぬの波)及び輸入小麦の年間必要数量を製粉会社を通して確保し, 県産小麦粉の消費拡大を図るとともに安定供給に努めた。

米穀については, JA全農いばらきとの協力関係を構築し, 各市町村の産地指定米の年間使用分を玄米として確保していただくとともに保管を要請し, 本会では毎月精米として計画的に購入し供給することにより安定的な供給に努めた。

(ア) パン	規 格	数 量
(輸入小麦80%) (県産小麦20%)	30g	694,913 個
	40 "	1,994,377 "
	50 "	1,938,646 "
	60 "	2,471,408 "
	70 "	2,229,088 "
	80 "	948,868 "
	90 "	0 "
合 計		10,277,300 個

(エ) 精米(県産) (自校炊飯用)	規 格	数 量
①ゆめひたち		
産地指定無	1kg	38,500 kg
産地指定有	"	1,350 "
②コシヒカリ		
産地指定無	1kg	0 kg
産地指定有	"	112,132 "
合 計		151,982 kg

(イ) ソフト麺	規 格	数 量
県産小麦100%	60g	849,081 食
	80 "	1,046,537 "
	100 "	1,183,464 "
	120 "	951,281 "
	合 計	

(参考) 米粉パン	規 格	数 量
※一般物資扱いのため	30g	0 個
県産米使用	40g	139,603 "
	50 "	193,262 "
	60 "	161,814 "
	70 "	113,230 "
合 計		607,909 個

(ウ) 牛 乳	規 格	数 量
	200cc	48,574,241 本

(オ) 米飯 (委託炊飯)

銘柄	ゆめひたち				
茨城産	産地指定無「県立学校11校」		産地指定有「3市(4地域)」		合計
重量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	3807 食	0 食	8,581 食	12,388 食
70 "	5,564 "	2,279 "	373,893 "	67,512 "	449,248 "
80 "	829 "	2,571 "	369,388 "	83,823 "	456,611 "
90 "	23,908 "	17,090 "	410,510 "	22,876 "	474,384 "
100 "	15,190 "	10,232 "	37,013 "	253,261 "	315,696 "
110 "	23,217 "	0 "	481,339 "	45,553 "	550,109 "
120 "	0 "	0 "	3,918 "	587 "	4,505 "
規格外 kg		398 kg		6,114 kg	65,120 "
合計	68,708 食	39,959 食	1,676,061 食	543,333 食	2,328,061 食

※ 規格外については1kgあたり10食で換算

銘柄	コシヒカリ				
茨城産	産地指定無		産地指定有「27市町村(30地域)」		合計
重量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	0 食	0 食	0 食	0 食
70 "	0 "	0 "	3,366,221 "	35,895 "	3,402,116 "
80 "	0 "	0 "	4,040,501 "	23,290 "	4,063,791 "
90 "	0 "	0 "	2,387,783 "	20,986 "	2,408,769 "
100 "	0 "	0 "	3,021,485 "	68,967 "	3,090,452 "
110 "	0 "	0 "	4,779,287 "	29,521 "	4,808,808 "
120 "	0 "	0 "	878,487 "	70,406 "	948,893 "
規格外 kg		0 kg		3,266 kg	32,660 "
合計	0 食	0 食	18,473,764 食	281,725 食	18,755,489 食

※ 規格外については1kgあたり10食で換算

総合計食数

21,083,550 食

※米飯(オ)の委託炊飯の精米使用量

	ゆめひたち	コシヒカリ	合計
産地指定無	10,233.32 kg	0.00 kg	10,233.32 kg
産地指定有	200,314.95 kg	1,735,187.85 kg	1,935,502.80 kg
計	210,548.27 kg	1,735,187.85 kg	1,945,736.12 kg

総精米使用量 精米(工)(自校炊飯)及び米飯(オ)(委託炊飯)

2,097,718.12 kg

イ 一般物資

平成25年度

品名	数量	前対	品名	数量	前対
冷凍食品			乾物類		
ハンバーグ類	194 千食	75%	ジャム類	1,818 千個	92%
コロッケ類	543 "	95%	マーガリン・チーズ類	233 "	89%
メンチ類	199 "	106%	油脂類	9,168 缶	78%
魚フライ類	3,492 "	130%	缶詰 (農産)	31,749 "	90%
肉フライ類	317 "	93%	〃 (その他)	4,023 "	74%
他フライ類	452 "	106%	レトルト製品類	59 千個	105%
天ぷら類	244 "	93%	砂糖類	9,943 kg	77%
中華製品	2,625 "	101%	味噌	10,936 "	99%
卵製品	1,083 "	90%	だし類	16,219 "	98%
パック魚製品類	667 "	100%	マヨネーズ	35 千個	83%
パック肉製品類	450 "	131%	ドレッシング(パック)	247 "	110%
パック製品その他	27 "	100%	ドレッシング(卓上)	157 "	98%
肉団子類	16,915 kg	142%	ドレッシング(大)	8 "	89%
魚介類 キロ物	61,689 "	50%	カレールー類	33,260 kg	91%
切り身類	905 千食	90%	ソース・醤油類 ポリ	398 千個	91%
練製品	565 "	114%	削り節	104 "	87%
畜肉類 キロ物	39,370 kg	103%	海産物	304 "	93%
ハム・ソーセージ類	636 千食	100%	農産乾物	53,219 kg	114%
デザート(ゼリー類)	327 "	96%	漬物類	52 千個	98%
デザート(ケーキ類)	126 "	84%	佃煮類	318 "	95%
デザート(果実類)	118 "	61%	ふりかけ	573 "	112%
冷凍野菜	171,712 kg	94%	混ぜご飯(炊き込み)	948 kg	92%
その他	473 千食	121%	〃 (混ぜ込み)	10,379 "	97%
チルドデザート	223 "	293%	小麦粉製品	30,146 "	94%
季節行事食	1,103 "	105%	米原料製品	43,345 袋	102%
ヤクルト・ヨーグ製品	633 "	95%	スナック類	527 千個	91%
県内農畜産物使用商品	2,372 "	132%	その他	87 "	92%
全学栄協議会製品	26 "	58%	洗剤類	2,512 缶	97%
規格外商品	6,161 "	102%	備品	21,391 個	60%
			ウルノ商事委託品	26 千個	113%

(2) 一般物資の選定

学校給食用製品開発選定委員会の開催

委員会の構成

- ①茨城県農林水産部販売流通課 ②茨城県教育庁保健体育課
③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会
⑤茨城県学校給食会 ⑥その他理事長が必要と認める者 計13名

開催日 第1回 6月7日 本会会議室

出品・展示数 86品 (冷凍品49品 乾物30品 デザート7品)

第2回 12月5日 本会会議室

出品・展示数 62品 (冷凍品30品 乾物26品 デザート6品)

(3) 一般物資の開発

学校給食用製品開発選定委員会により、学校給食への地産地消を推進するため、県内農産物を使用した製品開発の検討を行った。

開催日

第1回 6月7日 本会会議室 既存開発製品の説明、情報意見の聴取及び開発の検討

第2回 12月5日 本会会議室 試作(さといも入りさつま揚等)及び開発の検討

(4) 開発選定された一般物資の検討(物資検討会(展示会)の開催)

学校給食用開発選定委員会で内部選考会を実施し選定した選定品、一般物資の既存品及び保存食について、茨城県共同調理場連絡協議会との共催で、栄養教諭・学校栄養職員等へ説明紹介をした。

平成25年度下半期分物資検討会

出品数 展示品73品(選定品34品 既存選定品37品 保存食2品)

参考品25品(2学期重点商品15品 季節行事食10品)

7月2日 県西ブロック 41名(昨年度43名) 境町勤労青少年ホーム

7月3日 中央 〃 62名(〃65名) 本会会議室

7月4日 筑ろく 〃 34名(〃38名) 本会会議室

7月9日 県北 〃 23名(〃23名) マウントあかね(北茨城市)

7月11日 筑浦 〃 57名(〃48名) 石岡市中央公民館

7月12日 鹿行 〃 30名(〃33名) 神栖市大野原コミュニティセンター

7月17日 県南 〃 30名(〃31名) 阿見町中央公民館

平成26年度上半期分物資検討会

出品数 展示品76品(選定品42品 既存選定品27品 保存食3品 衛生用品4品)

参考品(1学期重点商品 季節行事食)

2月5日 県西ブロック 38名(昨年度43名) 生涯学習センター総和

2月6日 県北 〃 22名(〃21名) 北茨城市民ふれあいセンター

2月7日 筑浦 〃 46名(〃47名) 石岡市中央公民館

2月10日 筑ろく 〃 25名(〃33名) 本会会議室

2月12日 中央 // 60名 (// 71名) 本会会議室
 2月14日 鹿行 // 29名 (// 32名) 神栖市大野原コミュニティセンター

(5) 三県(茨城・栃木・千葉)共同購入委員会における一般物資共同仕入体制の推進
 共同購入によるスケールメリットならびに安全・安心の確保のため購入物資の選定・開発を行った。

取扱品目 24品目(缶詰等15, 冷凍野菜9)
 取扱業者数 5業者
 (SN食品, カセイ食品, ニチレイ, 日本水産及び東亜商事(西松フーズ)取扱商品)
 取扱い金額 323,610千円 (昨年度 312,943千円)

2 安全及び品質確保のための検査, 衛生管理等に関する事業(定款第4条第1項第1号関係)

(1) 安全及び品質確保

ア 食品検査室による定期検査の実施

冷凍食品及び常温物資を対象に35回411品目(昨年度38回404品目)について、細菌検査を実施し品質管理の徹底に努めた。

イ 小麦粉の残留農薬及び成分検査(日本穀物検定協会に委託)

学校給食パンの原料である小麦粉の安全の確保と適正に供給するため、残留農薬8項目について年2回実施するとともに、成分(水分, 粗たん白, 粗灰分, 粒度, ビタミンB₁)については、毎月検定を実施した。

ウ パン抜取審査の実施

学校給食用パン委託加工全工場より抽出した製品について、「学校給食用パンの品質採点表示方法(社団法人日本パン技術研究所)」を参考とし採点審査を行った。

採点全結果を委託加工工場へ周知し、品質向上を図った。

第1回 11月15日 37品 本会会議室
 第2回 2月28日 35品 //

エ 学校給食用ソフト麺抜取検査の実施

学校給食用ソフト麺の品質及び安全確保のため、年2回、県内学校給食用メン委託加工工場全製品を対象に水分及び細菌検査を実施し、検査結果に基づき、書面により指導を図った。

第1回 6月14日 10品 本会検査室
 第2回 12月20日 10品 //

オ 学校給食用米飯の飯量調査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため、毎月、委託加工工場毎に1施設のモニター校(22施設)を委嘱し、納品時ごとに飯量調査を行い、文書による個別指導を図った。

カ 米穀の鮮度判定の検査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため、産地指定(32地域)ごとに毎月、本会の職員による鮮度の判定を実施した。

キ 放射能検査の実施

本会取扱物資のより一層の安全性を確保するため、県内農畜産物を中心に放射能検査を

実施し、その結果をホームページ上に公開した。

基本物資（一般財団法人茨城県薬剤師会公衆衛生検査センターに検査を委託し、その結果を該当市町村へ報告）

○一般物資	本会検査担当職員による検査	118	検体
○基本物資	精米（産地指定ごとに検査）	39	検体
	小麦粉（パン）	1	検体
	小麦粉（麺）	1	検体

(2) 委託加工工場（パン、麺及び米飯）の衛生管理指導・相談・助言

ア 衛生指導及び拭き取り検査の実施

20工場

専門機関である東京サラヤ（株）に衛生管理指導等を委託し、本会職員と同行し実施した。

イ 拭き取り検査指摘事項の確認及び衛生管理指導等の実施

拭き取り検査で指摘した事項についての実施確認、その他必要により随時訪問し指導・相談・助言等実施。

ウ 衛生管理講習会の実施

学校給食委託加工工場関係者に対して、製品及び工場の衛生管理・環境管理の徹底を図るための講習会を実施した。

4月1日	契約更改日	72名参加（昨年度74名）	本会会議室
8月26日	夏季講習会	110名参加（昨年度108名）	〃

3 学校給食の充実発展及び食育支援に関する事業（定款第4条第1項第2号）

(1) 食育指導資料、検査機材の購入・無償貸与

ア 食育指導資料、検査機材の購入

書籍 6冊（昨年度9冊） 紙芝居 1部（昨年度0部）

イ 食育指導資料の無償貸出 延べ89か所

紙芝居 93部（昨年度85部） DVD・ビデオ 12本（昨年度43本）

書籍 58冊（昨年度79冊） その他 34部（昨年度44部）

ウ 学校給食の検査体制強化に係る簡易検査機材（培地・試薬を含む。）の無償貸与事業

ふらん器（大腸菌群，一般細菌，黄色ブドウ球菌等の検査用） 6施設（昨年度2施設）

紫外線ランプ（残留脂肪の検査用） 3施設（昨年度3施設）

ATP拭き取り検査セット（汚染度判定検査用） 15施設（昨年度7施設）

糖度計 2施設（昨年度1施設） 塩分計 6施設（昨年度9施設）

エ 冷凍保管庫設置補助

事業費 500,000円

茨城町立学校給食共同調理場，つくば市立桜学校給食センター，牛久市立向台小学校
東海村立舟石川小学校，東海村立石神小学校 以上5箇所

(2) 各種講習会等の開催

ア いばらき食育推進大会（県，県教育委員会，県栄養士会等との共催）

米飯給食献立コンテスト受賞作品の写真資料等及び貸出用食育指導資料・簡易検査機材を展示し、本会の役割を広報した。

開催日 平成26年1月17日 茨城県立県民文化センター

イ 地場農産物を利用した米飯給食献立コンテストの実施

栄養教諭及び学校栄養職員を対象に、地産地消の見地から地場農産物の利用促進及び米の消費拡大を図るとともに食育の推進に寄与することを目的に実施した。

10月29日 献立コンテスト第1次審査会 27点応募 6点選出 (昨年度29点応募)

11月28日 献立コンテスト第2次審査会 (6点による実技審査)

1月17日 表彰式 いばらき食育推進大会 (茨城県立県民文化センター)

ウ 学校給食調理従事員衛生講習会の開催

学校給食における食中毒を防止する観点から、調理業務に従事する学校給食調理従事員を対象に、学校給食の安全及び充実を図るため、衛生及び調理技術に関する講習を本会会議室を会場に実施した。

開催日 8月20日 参加者 108名 (昨年度103名)

講師 日本学校調理師会 前会長 山本 五十六

国立医薬品食品衛生研究所

衛生微生物部 部長 寺嶋 淳

エ つくろう料理コンテスト (県教育委員会との共催)

児童生徒が望ましい食習慣をしっかりと身に付けることができるよう、自ら健康を考えた食材を選定し、栄養バランスを考えた献立を作成・調理をすることを通じて食への関心を高めていくことを目的として実施した。

応募総数 6,360作品 (昨年度6,292作品)

第1次審査会 開催日 7月8日 書類審査

第2次審査会 // 8月22日 料理コンテスト 26名 (中川学園調理技術専門学校)

オ 調理講習会並びにセミナーの開催

茨城県学校栄養士協議会等と共催により、栄養教諭・学校栄養職員を対象として、食のセミナーの開催と調理技術の向上及び全国学校栄養士協議会推薦製品・県内産農畜産物の普及を目的に本会調理室等を会場に実施した。

第1回 開催日 10月17日 (16日は台風で中止) 参加者 31名 (昨年度73名)

・調理講習会 (全国学校栄養士協議会推薦製品を活用した調理実習)

講師 管理栄養士 幸田 真紀子 管理栄養士 大留 光子

・食のセミナー (茨城県農産物を活用した学校給食)

講師 J A水戸 総務管理部 副部長 雨谷 はるい

J A水戸 営農販売部 販売グループ 審査役 佐久間 智之

第2回 開催日 11月21日～22日 参加者 65名 (昨年度70名)

・調理講習会 (茨城県の食材とスパイスを使用した調理実習)

講師 料理研究家 食のプロデューサー 馬場 香織

カ 学校給食管理システムソフトウェア無償貸与及び講習会の実施

貸与箇所 (総数) 242箇所 (昨年度229箇所)

講習会 7月29～30日 新規貸与者対象2日間 26名 本会会議室

キ フードシステムソリューション視察研修会（新規事業）

学校給食の運営における課題等を解決するため、栄養教諭及び学校栄養職員等を対象に食育推進・栄養指導等について、より専門的な知識を深めるとともに資質向上を図る。

開催日 9月27日 参加者 19名

場 所 東京ビックサイト

※「食物アレルギーについて」及び「学校における食物アレルギー対応と事故防止の取り組み」セミナーの受講，学校給食関連展示品視察

(3) 学校給食充実発展・食育支援事業等に係る助成事業

茨城県内の学校給食の充実発展並びに学校等における食育を推進するため、学校給食関係団体等が実施する事業に対し助成した。

14団体 532,618円

(4) 研修室・会議室等の貸出（学校給食関係団体その他公益団体等への無償提供）

延べ55団体等 人数 延べ1,907人

昨年度 延べ1,992人

(5) ホームページによる広報活動

本会の概要・食育・地産地消・給食管理システム・物資情報（栄養成分・遺伝子組換え・アレルギー物資等）・検査結果（一般細菌・放射能）・財務諸表等の情報提供に努めた。

(6) 広報誌の発行

広報編集委員会の開催

委員会の構成

①茨城県教育委員会

②学校給食実施校の給食主任

③茨城県教育研究会学校健康教育部会

④茨城県学校給食共同調理場連絡協議会

⑤茨城県学校栄養士協議会

⑥茨城県PTA連絡協議会

⑦茨城県学校給食会

計8名

開催日 第1回 7月26日 本会会議室

第2回 12月17日 本会会議室

ア 給食いばらき 2回（11月，3月） 各2,200部 各関係先に配布

イ 学校給食だより（IGKだより） 9回 各300部 学校等へ配布

(7) 学校給食関係団体への助成事業等及び連携

ア 茨城県学校栄養士協議会への助成 300,000円

イ 茨城県学校栄養士協議会ブロック別研修会への助成 274,000円

ウ 茨城県共同調理場連絡協議会への助成 100,000円

エ 茨城県共同調理場連絡協議会ブロック別協議会への助成 300,000円

オ 学校給食に係わる懇談会の開催（新規）

※学校給食の実施に係わる団体等の現況や課題について、情報を交換・共有

4 庶務概要

(1) 理事会, 評議員会等

平成24年度決算監査 5月21日

平成25年度第1回通常理事会 5月31日

議案

第1号 公益財団法人茨城県学校給食会職員服務規程の制定について

第2号 公益財団法人茨城県学校給食会職員貸付規程の制定について

第3号 平成24年度事業報告並びに決算の承認について

第4号 監事の選任に係る推薦について

第5号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

平成25年度定時評議員会 6月19日

議案

第1号 平成24年度貸借対照表, 損益計算書(正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について

第2号 監事の選任について

報告

第1号 平成24年度事業の報告について

第2号 公益財団法人茨城県学校給食会諸規程の制定について

その他

平成25年度事業計画並びに収支予算について

平成25年度第2回通常理事会 3月28日

議案

第1号 平成26年度事業計画及び収支予算について

第2号 公益財団法人茨城県学校給食会パート職員就業規則一部改正について

報告

第1号 職務の執行状況について

第2号 職員の昇任について

その他

(1) 基本財産特定預金について

(2) 剰余金について

(3) 平成26年度学校給食関係の主要行事について

(2) 各種会議等への参加

ア 関東甲信静ブロック学校給食研究協議会

5月16日～17日 山梨県 関東甲信静ブロック・都県教委との合同会議

イ 全国学校給食会連合会定例総会

6月21日 第1回 東京都

2月21日 第2回 東京都

ウ 学校給食振興期成会

	7月26日	全国学校給食振興期成会	定期総会	東京都
	10月23日	全国学校給食振興期成会	振興大会	東京都
	7月17日	茨城県学校給食振興期成会	理事会, 総会	本会
エ	関東甲信静ブロック学校給食会会議			
	10月17日～18日	事務担当者部会		東京都
	11月7日～8日	連絡協議会		栃木県
オ	第64回全国学校給食研究協議大会			
	10月31日～11月1日			三重県
カ	茨城をたべよう運動推進協議会			
	5月2日	顧問会議		水戸市
	5月13日	総会		水戸市
キ	各種研修会への参加			
	5月24日	「営業の基礎力」習得・強化セミナー		水戸市
	6月5日～6日	公社等連絡協議会応接職員研修		水戸市
	7月18日～19日	全給連主任・係長クラス研修会		東京都
	7月23日～24日	公社等連絡協議会第1部課程研修		水戸市
	7月31日	給食会職員研修		本会
	9月9日～10日	公社等連絡協議会第2部課程研修		水戸市
	9月10日～11日	営業力アップ研修会		東京都
	9月25日～27日	食の安全に関する実技講習会		東京都
	10月8日～9日	全給連事務局長セミナー		東京都
	10月9日	即戦力営業マン講座		水戸市
	11月13日～14日	全給連経営者セミナー		東京都
ク	3県(茨城・栃木・千葉)学校給食会共同購入委員会			
	4月19日	共同購入委員会及び営業担当専門委員会		本会
	7月5日～6日	総会		茨城県
	8月9日～10日	営業担当職員等研修会		栃木県
	9月4日～9月6日	工場視察研修		北海道
	9月19日	共同購入委員会及び営業担当専門委員会		本会
	11月19日	共同購入委員会及び営業担当専門委員会		本会
	12月20日～21日	役員会 (役員との合同会議)		千葉県
	2月24日	共同購入委員会及び営業担当専門委員会		本会

(3) 職員関連

採用

業務職員 山下 幸子 平成26年 3月 1日

退職

業務職員 宮田 育子 平成26年 3月 31日